水と緑あふれる 心豊かな 栗の里

広報やまえ

May 2013
No.262
5

平成25年度予算
本年度予算と主な事業紹介

特集
読書でこころを育てる

お知らせ
やまえ福祉まつり
チャレンジデー

シリーズ 食べて元気になる
冷めてもおいしい
3:1:2バランス弁当

25年度

山江村の予算

25年度当初予算が3月議会定例会で可決されました。一般会計予算は27億円で、24年度に比べ、1億5千万円（▲5・3％）減少しています。

歳入では、地方交付税が15億7，500万円、国庫支出金2億2，673万8千円、県支出金1億8，845万3千円と、依存財源が約74％となっています。（前年度70・46％）国の方針により、平成25年度においては、譲与税等が3・8％増となったものの、普通交付税においては2・2％の減となっています。

歳出では、民生費、衛生費で9億7，541万9千円と、福祉部門で約36％を占めています。（前年度33・16％）

また、公債費においては、3億8，462万7千円で約14％となっています。

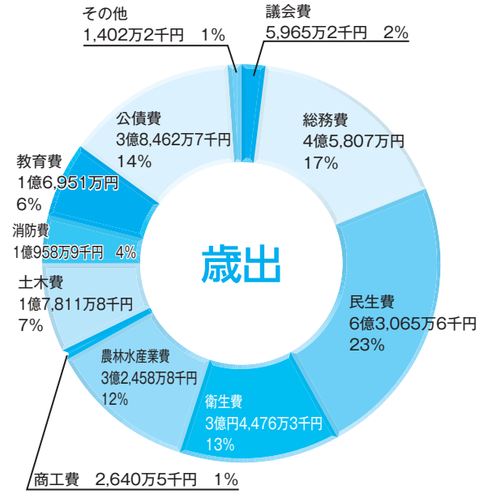
農林業の面では、高齢化や後継者不足、不安定な農業所得など厳しい状況にあります。農業の経営の安定と食糧需給率の向上を図るほか、優良牛の育成、新規作物の導入、栗などの果樹振興対策を行います。また、有害鳥獣による農作物の被害拡大を防止する活動への取り組みや、林業の振興として森林整備計画と間伐促進計画に沿った取り組みを行っていきます。

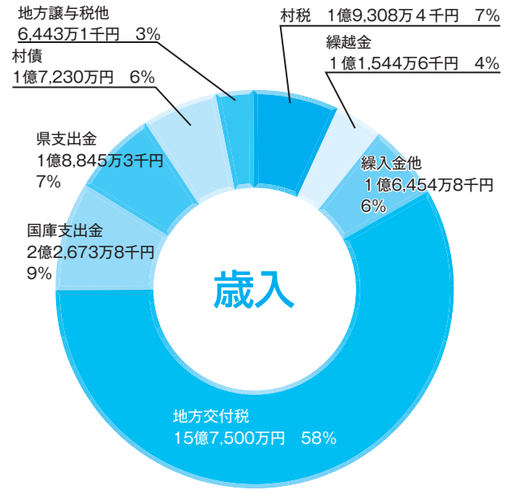
福祉の振興では、子どもから高齢者までが安心して暮らせる事業展開として、健康づくりや地域組織の整備など様々な取り組みを行っていきます。

消防・防災では、村民の生命を守っていくための地域防災計画の見直しや自主防災組織の活動など安心して暮らせる村づくりを推進していきます。

教育の振興では、将来を担う子供たちの教育でICTを活用した教育の推進などを図ります。また、社会教育では、生きがいづくりなどをテーマに学習の機会を図っていきます。

この度、村が取り組む様々な事業で村民の皆さまにも活用いただける事業等を一覧表にして、全戸に配布しますので、ご活用ください。





平成25年度会計別予算額

（千円・％）

	25年度	24年度	増減率
一般会計	2,700,000	2,850,000	▲5.3
国民健康保険事業	510,000	485,000	5.2
簡易水道事業	136,000	116,000	17.2
農業集落排水事業	152,000	156,000	▲2.6
介護保険事業	470,000	466,000	0.9
後期高齢者医療事業	32,000	32,000	0
ケーブルテレビ事業	42,000	52,000	▲19.2
工業用地等造成事業	2,000	2,000	0

25年度一般会計予算は

27億円

（前年度比5.3％減）

歳出

議会費	議会運営に使う予算
総務費	村の行政、財産、選挙、企画、税の徴収などの予算
民生費	村民の福祉向上のための予算
衛生費	ごみ処理や健康づくりなどのための予算
農林水産業費	農林業振興のための予算
商工費	商工、観光振興のための予算
土木費	道路や橋、河川、公営住宅などの整備に要する予算
消防費	広域消防本部への負担金や消防団整備等に要する予算
教育費	学校教育や生涯学習などの予算
災害復旧費	大雨などで発生した災害の復旧にあてる予算
公債費	村の借金（村債）を返済する予算

歳入

村税	村民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など村に収める税金
地方譲与税	国税として集め、その一部が各自治体へ譲与されるお金
地方交付税	全ての市町村が一定の行政サービスを行えるように国が交付するお金
国庫・県支出金	事業を行うため国や県から交付されるお金
その他使用料・財産収入等	分担金、負担金、使用料、手数料、繰入金、繰越金、諸収入など
村債	特定の事業のため借り入れるお金

平成25年度から始まる新規事業紹介

新規作物導入支援事業

新規作物を生産・販売することによる地域の活性化を目的とし、ミシマサイコなどの新規作物を対象に、栽培に係る資材収穫調整等の施設整備経費に対して支援する事業です。新たに高単価で収益の増額が見込まれるものについては、新規作物と認められます。

就農支援推進助成制度

農業経営者の高齢化、担い手不足などを解消するため、新たに農業を営む人などに対して支援を行うことにより、農業の安定的な発展を目指す制度です。新規就農者等に対し、農地取得および賃借、農業施設、機械の取得、されに大特、けん引（農耕車両）の免許取得に対し支援を行います。

特産物振興事業

この事業は果樹総合振興推進対策と新規作物導入支援の２つのメニューから成り立っています。果樹総合振興推進対策は、これまで実施していた苗木・肥料の助成に加え、１戸でも申請できる鳥獣被害対策施設整備や耕作放棄地再生支援、改植支援と特産の栗をはじめとする果樹作物振興を大幅に強化しています。

耕作放棄地再生は、放棄地として荒れた樹園地の整地や作業路整備などで再生する場合の経費が対象です。

改植支援では、果樹の老朽化等により改めて優良品種の新植を支援するものです。

林業従事者社会保障充実事業

林業事業体を育成強化し、林業従事者の社会保障の充実を図るため、林業事業体が負担する社会保障制度の掛け金の一部を補助します。

林業従事者育成支援対策事業

林業担い手不足の解消と林業従事者の負担の軽減を図るため、林業従事者が知識や技術を習得するために必要な経費、及び林業作業に係る機材等を購入する際の経費の一部を補助します。（補助金交付後、３年以上林業に従事すること等が条件となります。）

再生可能エネルギーを活用した災害対応型施設の整備

災害発生時の避難施設が停電になってしまったら、安心して避難所での生活を送ることはできません。山江村では有事の際の避難拠点となる『山江村体育館』に太陽光蓄電システムを設置し、避難生活に必要最低限の電力を供給できる機能充実を図ります。

住宅用太陽光発電システム設置費補助金

村内で住宅に新しく太陽光発電システムを導入される方へ、設置費の一部助成を行います。補助額は１kwあたり15,000円、上限は50,000円です。環境に配慮したエコへの取り組みを推進するための事業です。

子育て支援相談員の配置

子育ては、楽しいことだけでなく色々な不安や悩みがたくさん出てきます。村では育児に関する様々な相談についてアドバイスをする子育て支援相談員（保育士）を配置し、育児の相談や支援を行います。

また、親子で遊ぶ機会や交流を目的として実施している「子育てサロン」を４月から月２回に増やしました。子育てで心配事やお困りのことがありましたらお気軽に相談してください。

健康推進員の新設

区長代理者を兼任として健康推進員を平成25年４月に任命しました。健康推進員とは、健康づくり推進リーダーとして、健康づくりに関する知識を習得していただき、自分から家族、そして地域へと健康意識の向上と普及を図り、将来的に健康的な村民の増加を目指す役割を担っています。

コミュニティ・スクールの導入

平成24年度にコミュニティスクール推進委員会を設置し、導入に向けた会議を行ってきました。今年度から、村内小・中学校に学校運営協議会を設置し、３校の連携を図りながら学校運営体制を確立、保護者や地域の意見を学校へ反映させ、地域とともにある学校づくりを目指していく「コミュニティ・スクール」をスタートします。

特集

家庭、学校、地域の連携で　健全育成

読書でこころを育てる

本を読むことは、知識を広めると同時に、多くの情報を入手できる場でもあります。パソコンなど、電子機器が普及し、情報化社会となった現在も、読書の必要性は変わりません。ゆえに、全国的にも教育現場では、新聞などを活用した教育が取り込まれており、本を読む時間、本を読み聞かせる時間が設けられています。

子どもにとっての読書活動は言葉を学ぶ場所であり、感性を磨き表現力を高める場であり、創造力を豊かにする場でもあります。大人になってからでも読書を始めることはできますが、小さい頃から本に慣れ親しむ環境を作ることが、子どもたちの健やかな成長を手助けすることにつながります。それには、保護者や地域住民の読書に関する理解と支援が必要です。

本村では、山江村の子どもたちを取り巻くすべての場で、自然に読書活動に取り組むことができる環境を整え、子どもたちの読書活動を応援し、読書への興味・関心を育てるため、本に親しむ機会の提供と読書の習慣化の促進を目的に「やまえ読書活動推進計画」を策定し、様々な取組みを行っています。

読み聞かせのすすめ

山江村では、地域と連携し、幼児期だけでなく小学校や中学校で読み聞かせが行なわれてます。大人になってからでも本に親しむ時間を持つことは、心にゆとりをつくることができ、日常のストレスから解放されてリラックス効果があることから、その必要性が見直されてきています。

幼少時期からの読み聞かせ

本に親しむ時期に早い遅いはありませんが、自己肯定感や安心感が根付き、自我が芽生え、集団生活の中で社会性が育まれ始める大切な幼少の時期から読み聞かせをすることはとても大切です。

赤ちゃんが一番落ち着く声は、赤ちゃんがお腹の中でずっと聞いていたとてもなじみのあるお母さんの声です。お母さんが側にいるだけで子どもは安心します。読み聞かせをする中で、寄り添ったり、スキンシップをすることで、親子の絆をより一層深め、また、自己肯定感や自己信頼感が育ちます。

お母さんでなければいけないということではありません。お父さんが読み聞かせをすることでも、子どもたちの知識は広がり。成長に大きな効果をもたらします。

子どもの能力を引き出す

絵本の中で繰り広げられるストーリーを通して、子どもの想像力が育ちます。想像力はその先に起こることを予測する力、イメージする力、さらには先を読む力をつけます。

子どもが言葉を話すまでには流れがあります。生まれてから、周りの人に多くの言葉をかけられることで、多くの言葉を習得し、言葉を発することができるのです。言葉を小さい頃から聞き、慣れ親しむことで、日本語だけではなく、他言語を話すことができるようになるなど言葉に対し抵抗を感じず、自然に身につけることができるようになるのです。

読書も言葉と同じように、幼い頃から絵本になじんでおくことで本への抵抗がなくなり、想像力、創造力、表現力など、子どもたちが持つ能力を引き出すことができます。

読書で健全育成

たくさんの本を読むことは、登場人物の喜怒哀楽といった心の変化を感じることもでき、子どもの心の情操教育に役立ちます。

さらには、自分の気持ちを交えながら、相手の気持ちを考えられる子どもに育つなど、将来の犯罪予防にも役立つことがわかっています。

絵本を通して　学ぶことはたくさん

絵本の中で語られることの中には、社会常識や生きていくうえでの大切な教訓が含まれています。こういった物語を通して、子どもの中には自然と社会のしきたりが蓄積されていくなど、読み聞かせには社会的人格形成をよりよく進める効果があります。

子どもの自主的な読書活動が推進されるよう、幼児だけでなく、すべての地域の子どもたちの健やかな成長を手助けするため、自然に本に触れさせていく環境づくりを家庭、学校、地域で連携して取り組んでいくことが大切です。

INTERVEW
子育て支援相談員
保育士　松本 登代子さん

子どもは親が自分の為に絵本を読んでくれることで深い愛情を感じます。

愛されていることを実感するという事は、その子の性格や考え方や自己肯定感にまでも影響するようです。絵本の読み聞かせは抱っこなどと同じように愛情を感じたり伝えたりする行為のひとつで大切なことです。

絵本は子どものための「心のごはん」。しっかりとらせてあげたいですね。

読み聞かせにおすすめの本

歴史民俗資料館図書室で借りれます。ぜひお立ち寄りください。

だるまさんが
作：かがくい　ひろし
だるまさんシリーズのひとつ。子どもたちが喜ぶ本です。

ママだいすき
作・絵：セバスチャン・ブラウン
動物のあかちゃんとお母さんの温かい触れ合いを感じる絵本です。

あそびましょ
作：かどの　えいこ
読み聞かせをしながら子どもたちと遊べる絵本です。

読書活動への取組み

地域団体の取り組みが大きな力に

村内の学校や乳幼児健診、その他イベント時に読み聞かせの活動をされているグループ「おひさま」。「おひさま」の皆さんが登場人物になりきって読まれるので、イメージが膨らみ、本の世界に吸い込まれそうになります。

学校でも読書活動が活発になっています

村内各学校で読書活動が盛んになっています。山田小学校では、1年に100冊を目標に、ハートブックデーでの読書や、学校に「よみっ子タイム」の時間を設けるなど本に親しむ時間として、様々な工夫を凝らし、活動をされています。

資料館図書室でたくさんの本に出会おう

歴史民俗資料館の図書室では、定期的に県立図書館からも図書をお借りしていますのでお楽しみください。また、図書室の一画には、ゆっくりと本を読めるスペースもご用意しています。保有蔵書数は約5,000冊！

山江村ハートタッチえほん事業をきっかけに

子どもとお母さん、お父さん、そして家族の絆を深め、子どもたちに本に親しみを持ってもらうことを目的に、7ヶ月児育児学級と1歳6ヶ月児健診時に、子どもたちに絵本をプレゼントしています。読み聞かせを家庭で始めるきっかけ作りです。

毎週月曜日はハートブックデー

毎週月曜日はハートブックデーです。月曜日の夕方6時30分に防災無線からハートブックデーのお知らせを放送しています。週に1回はテレビを消すなど、本を読む時間を子どもたちに作ってあげませんか。

春のにぎわい見せる

やまえつつじ祭

赤やピンク、白など色鮮やかに咲いたつつじに囲まれながら、4月21日、丸岡公園で「やまえつつじ祭」を開催しました。

前日には、山江村体育館で四半的弓道大会が開催され、村外からも多くの参加者が集い熱戦をくり広げられるほか、四半的体験もできるコーナーを設けるなど、楽しく参加できるよう工夫された大会となっており、つつじ祭りの広報にも一役買われました。

祭り当日は、前日降っていた雨が嘘のようにやみ、朝から晴天に恵まれました。風が強く肌寒かったものの、会場には多くの来場者が訪れ、皆が楽しみしている抽選会やもち投げをはじめたくさんのイベントが開催されました。

子どもたちが待ちに待ったヤマメつかみどり大会では、春の陽気の中、ヤマメが泳ぐ特設プールの中をバシャバシャと水しぶきを上げながら必死に走り回り、服が濡れるのもお構いなしの様子に、来場されたお客様からも素敵なも笑顔がこぼれていました。

丸岡公園の各所に用意されたクイズを解いていくクイズラリーでは、参加した子どもたちが競うように会場を元気に駆け巡っていました。あっという間にクイズを解いてきた子どもや雰囲気を楽しみながら参加している子どもなど、それぞれにクイズラリーを楽しんでいました。

団体戦と個人戦で盛り上がった球磨拳大会では、「イッチョ、ニー」の掛け声が会場に響き渡っていました。今年の球磨拳大会の結果は、団体戦優勝が11区、2位15区、3位4区、個人戦では、優勝が小﨑健二さん、2位は横山守さん、3位は田山豊喜さんでした。

メインステージでは、歌やレクリエーションダンス、詩吟にヒップホップダンス、バンド演奏が披露され、来場者は歌に聞き入ったり、子どもたちが踊るダンスに関心されたりと大いに楽しまれていました。

お昼からは、肥後ひょっとこの皆さんが、おしりをひょっこひょっこと動かし面白おかしく踊られました。普段見られないお面と踊りに、子どもたちは驚いたり喜んだりと会場が賑わいました。中でも、午前、午後と2回行われた獣電戦隊キョウリュウジャーショーでは、観客席を埋め尽くした子どもたちの声援が会場いっぱいに響き渡りました。

昨年と同じ時期の開催でしたが、今年は気候が暖かかったため、つつじの開花も最盛期を過ぎていましたが、気候も良く、来場者もきれいに咲くつつじを堪能されるなど、賑わいを見せた一日となりました。

ご協力いただいた村内各種団体の皆さん。

上／ＪＡくま山江店では鳥もも揚げを販売されました。

上／つつじ会からは、旬の山菜などがずらりと並べられ春を感じました。

下／びっくり会では焼き栗を販売していただきました。

上／商工会青年部では、ゲームコーナーを。子どもたちに大人気。

下／建設業安全協議会からはわた菓子を販売していただきました。

下／（株）やまえでは栗まんじゅうやうどんを販売されました。

上／やまえ堂では、おいしい栗のお菓子がたくさん販売されました。

下／浪漫探検隊ではまんじゅうや焼き鳥を販売されました。

上／商工会では、焼酎などのお酒やかき氷を販売されました。

上／林業研究クラブでは、味噌豚串焼きを販売されました。

下／婦人会からはおにぎりを販売。手作りおにぎりは愛情いっぱい。

上／青年団のみなさん。今年も焼きそばをつくっていただきました。

下／ヤマメ生産組合の横谷さん。ヤマメの塩焼きを販売されました。

復活から20周年を迎えたボンバス

今回は、復活を支え活動されてきたボンバス保存会の皆さんを称え、メイン会場で表彰をしました。

これからも動く産業遺産として、村のシンボルとして活躍を期待しています。

未来に残そう豊かな森林
山林購入事業、山田三ツ尾約30haを購入

本村は、約９割が山林で昔から林業が盛んな地域でした。しかし近年、林業の低迷や鳥獣による被害が増加し、山林の荒廃が大きな問題となっています。

森林は川や海、そして多様な生物を育み、地球温暖化防止や国土保全、癒しの効果など多面的な機能を有しており、私たちの生活に様々な恩恵をもたらしています。

本村では、荒廃が懸念される大規模な山林を、今後豊かな森づくり、林業再生につなげる山林として購入しており、昨年は３団地約70ha、本年度は山田三ツ尾の約30haを購入しました。今回購入した山林は下流域の集落の貴重な水源地となっています。

地域の活性化に期待！
「ふれあいパークみのばる」が完成

昭和52年から平成14年までの25年間稼動し、９年間放置されていた旧山江ごみ処理場が、地域住民、人吉球磨広域行政組合、及び各関係機関の協力のもと、解体作業を経て、今年の２月に整備が終わり、「ふれあいパークみのばる」と称して新たに生まれ変わりました。

この公園は、子供たちが気軽に遊べるソフトボールコートを主に、休憩所やトイレも完備されており、高齢者や子供たちが憩いの場として利用できる施設となっています。

今後、この公園が、地域住民の交流拠点の場として利用され、地域の活性化に繋がる施設となることを期待するものであります。

山江ほたる清流米生産組合
第18回環境保全型農業推進コンクール受賞

山江ほたる清流米生産組合（代表　中村智代正）が、平成24年度環境保全型農業推進コンクールで、奨励賞（全国環境保全型農業推進会議　会長賞）を受賞されました。

球磨郡及び熊本県の審査を通過し、全国推薦の63点の中から、このたびの賞の受賞となりました。

山江ほたる清流米生産組合は、平成16年から2戸の農家で組合を設立後、熊本型特別栽培農産物制度「有作くん」に取り組まれ、現在まで毎年、無農薬及び農薬低減の水稲栽培をされています。

環境にやさしい農産物栽培への取組みに、今後もご活躍を期待します。

万江地区を活性化へ
新城内団地と万江コミュニティセンター落成

村営住宅「新城内団地」及び「万江コミュニティセンター」の落成式を平成25年３月21日に行いました。

万江地区の活性化の拠点として、平成23年度から整備を進めてきた当事業は、地権者の方々からの用地のご提供をはじめ、地域住民その他関係者の皆様のご協力により無事完成いたしました。

村営住宅へは、４月より10世帯33名の方が入居され新しく山江村で生活を始められています。

また、万江コミュニティセンターは、地域の繋がりの拠点また憩いの場として今後、多彩な活動等に大いに利活用されることが期待されます。

上 / 万江地区の活動の拠点として期待される万江コミュニティセンター

左 / コミュニティセンターに隣接する新城内住宅

農作物を守れ！
鳥獣被害防止対策実施隊

役場産業振興課職員を中心に結成されている鳥獣被害防止対策実施隊の活動として３月下旬に、緩衝帯の整備を行いました。

日向瀬橋から古賀橋の区間の山田川沿道には密集した竹林があったため、対岸から川を渡ってくるイノシシやシカの隠れ場となり、沿道付近の水田を荒らしていました。そのため、竹林を除伐して隠れ場をなくすことで、侵入しにくい環境を整備した結果、見通しがよくなり鳥獣被害対策と景観の向上へ繋げる取り組みになりました。

下左 / 作業前
下右 / 作業後

農業の活性化を目指して
山江村アグリセンター開所

蓑原地区にある川辺川総合土地改良事業組合の庁舎が4月1日から山江村管理による山江村アグリセンターとして動き始めました。

41年間、川辺川総合土地改良事業組合事務所として運営されていましたが、平成25年３月31日をもって解散することが決定したことで、施設がある山江村へ譲渡されることとなり、農業振興と地域活性化を担う施設として「アグリセンター」が誕生しました。

施設内には、大会議室、中会議室、営農相談室、地域活性化研修室、研修室があり、色々な会議や研修で利用できるようになっています。また、施設の一画は、川辺川総合土地改良区の事務所が入居され、これまで同様利用されます。施設の利用には、事前申請が必要になりますので、産業振興課までお問い合わせください。

区長／公民分館長

■任期　平成25年4月1日から
平成27年3月31日

第1区　小谷　明男
第2区　平山　篤雄
第3区　岡本　誠
第4区　大谷　守
第5区　杉松　章一
第6区　山北　八郎
第7区　吉村　政行
第8区　山田　收
第9区　穴見　和光
第10区　村田　光義
第11区　山田　明見
第12区　谷口　義信
第13区　松本　正一
第14区　豊永　高希
第15区　横谷　俊治
第16区　平川　惠

区長代理者／健康推進員（※1）

■任期　平成25年4月1日から
平成27年3月31日

※1：健康推進員とは、地域住民の健康づくりへ働きかけを行う健康づくり推進リーダー

第1区　勝原　英明
第2区　秋丸　輝明
第3区　吉村　一男
第4区　犬童　敏行
第5区　嶽森　吏
第6区　橋口　貞義
第7区　中竹　幸利
第8区　秋丸　光明
第9区　嶋原　敏續
第10区　村　良男
第11区　岩本　政利
第12区　東　好喜
第13区　西　純生
第14区　谷口　義男
第15区　中村　誠也
第16区　黒木不可止

体育部長

■任期　平成25年4月1日から
平成27年3月31日

第1区　加賀　徹
第2区　吉田　和繕
第3区　山﨑　邦彦
第4区　黒木　久勝
第5区　杉松　英彦
第6区　嶽本　雄一
第7区　西　広明
第8区　平山　清二
第9区　嶋原誠一郎
第10区　板野　悟
第11区　鷺山　幸浩
第12区　久保田康浩
第13区　渕上　敏美
第14区　豊永　秀刀
第15区　谷口　寿一
第16区　日熊美千江

山江村交通指導員

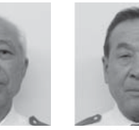
■任期　平成25年4月1日から
平成27年3月31日

※交通指導員については、子どもから高齢者、または、地域の交通安全を見守っていただくため、写真を掲載しています。

第1区　上村　浩之

第3区　橋本　渡

第5区　高田　香


第7区　橋本　巧

第9区　森口　利男

第11区　前田裕久雄

第2区　右田　賢

第4区　勝本　幸記

第6区　山下　健治

第8区　前田　續

第10区　阿南　義則

第12区　山北　高義

スポーツ推進委員

※スポーツ振興法からスポーツ基本法へと改正されたことから、「山江村体育指導員」から「山江村スポーツ推進委員」と名称が変更します。

一川　保
東　裕子
内田　直美
坂田　諭吉
横山　浩之
下拂　勝
蕨野　恵
福田　隆子
平川　勝
岩本　和弘

第15区　入口　護

第13区　川瀬　満則

地域交通安全活動推進委員　中竹　幸利

第14区　椎葉　繁

山江村食生活改善推進協議会

■任期　平成24年4月1日から
平成27年3月31日

※山江村食生活改善推進協議会は、食生活改善活動を通して、健康で住みよい豊かな村づくりを目指す

ボランティア団体（現在35名）です。

会　長　深水久美子
副会長　髙岡ツヤ子
　　迫田　洋子

村内小・中学校教職員

■（　）は転入前勤務先

山田小学校
教諭　池田　幸彦（西　瀬　小）
講師　髙岡　行利（一　武　小）
講師　牛塚　冬花（人吉西小）
技術職員上永吉奈央（錦　　中）

万江小学校
校長　寺田佐誉子（八代市営地域）
教諭　加登住貴子（山　田　小）
教諭　大岩久美子（上　　小）
主任事務職員　水篠こずえ（深　田　小）

山江中学校
教頭　山本　祐士（五　木　中）
教諭　西　斉也（多良木中）
教諭　石川　紘史（あさぎり中）
講師　藤本　朱夏（新　　卒）

山江村役場

■［　］は旧所属

課長級
総務課長［税務課長］　蕨野　昭憲
税務課長［産業振興課長］　豊永　知満
産業振興課長［教育課長］　中山　久男
教育課長［教育課主幹（学校教育担当）］　嶋原美津子

係長級
総務課行財政係長兼庶務係長［健康福祉課戸籍係長］　白川　美生
税務課税務係長兼地籍係長［総務課行財政係長兼庶務係長］　柳瀬真奈美
健康福祉課戸籍係長［教育課社会教育係長］　尾方　路美
教育課学校教育係長兼社会教育係長［税務課税務係長兼地籍係長］　清永　弘文

主査級
健康福祉課保健衛生係主査［健康福祉課保健衛生係主事］　山浦　一美
教育課社会教育係主査［健康福祉課保健衛生係主査］　川口　伸也

主事級
総務課行財政係主事［会計室会計係主事］　横谷　美晴
総務課企画政策係主事［総務課企画政策係主事］　地内　優維
税務課税務係主事［建設課建設係主事］　勝山　瞬
健康福祉課保健衛生係主事［税務課税務係主事］　守永　寛
健康福祉課福祉係主事［税務課税務係主事］　谷川恵里子
産業振興課商工観光係主事［健康福祉課福祉係主事］　谷口かおる
建設課建設係主事［総務課ケーブルテレビセンター主事］　宮田　将臣

退職者

山江村政発展のためご尽力賜りました次の方が平成25年3月31日をもって退職されました。

［総務課長］　髙田　良介
［総務課主幹（企画政策担当）］　土屋　一喜
［産業振興課商工観光係主事］　中村　健太
会計室会計係主事［総務課企画政策係主事］　地内　優維
税務課税務係主事　勝山　瞬
健康福祉課保健衛生係主事［税務課税務係主事］　守永　寛
健康福祉課福祉係主事［税務課税務係主事］　谷川恵里子
産業振興課商工観光係主事［健康福祉課福祉係主事］　谷口かおる
建設課建設係主事［総務課ケーブルテレビセンター主事］　宮田　将臣

ジョブカフェ・球磨ブランチ

具体的に何をしてくれるの？
●就職に関するいろいろな相談が受けられます
保護者の方からの相談もお受けします
●求人票の見方をお教えします
●一緒に求人情報を探します
●履歴書や職務経歴書等作成のアドバイスをします
●面接の練習や面接対策を行います
●適性診断が受けられます

どんな人が利用できるの？
●おおむね35歳未満の方
●学生（大学生、短大生、専門学校生、高校生など）、保護者の方
●学校の進路指導担当の先生方

利用時間
月曜日～金曜日（土日祝日、年末年始は休み）　予約制
●10時～17時（月・火・水・金曜）
●10時～16時（木曜）

お問い合わせ
ジョブカフェ・球磨ブランチ
住　所：人吉市西間下町86－1（球磨地域振興局3階）
連絡先：0966－22－0555

今月のテーマ

～平成２５年４月１日から～

子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンが定期予防接種に加わりました

乳幼児の細菌性髄膜炎を起こす細菌のひとつとして、インフルエンザ菌ｂ型（ヒブ）の感染と肺炎球菌の感染があります。ヒブワクチンと肺炎球菌ワクチンは、これらの細菌による感染を未然に防ぐ効果があります。

また、子宮頸がん予防には若い年代で接種するのが効果的で、子宮頸がんの原因であるHPV（ヒトパピローマウイルス）感染を防ぐ効果があります。予防接種対象者等は次のとおりです。

ヒブワクチン
小児用肺炎球菌ワクチン

対象者：生後２ヶ月以上５歳児未満のお子様
（接種時）

接種回数：１～４回接種
（接種開始年齢で回数が異なります。）

接種開始月（年）齢	接種回数	
	ヒブ	小児用肺炎球菌
生後２～７ヶ月未満児	４回	４回
生後７～12ヶ月未満児	３回	３回
１歳児	１回	２回
２歳児～４歳児		１回

対象者へは別途通知しています。不明な点などはお問い合わせください。

問合せ　健康福祉課保健衛生係
☎２４－１７００

子宮頸がん予防ワクチン

対象者：12歳（小学校６年生）から16歳（高校１年生相当）までの女性（接種時）

※標準的な接種期間が13歳（中学１年生）から16歳（高校１年生相当）までの期間となっているため、本村では13歳から16歳までの女性に個別通知しています。12歳（小学６年生）で接種を希望される場合は問合せ先へご連絡ください。

接種回数：３回(子宮頸がん予防ワクチンは、「サーバリックス」と「ガーダシル」の２種類です。子宮頸がん予防ワクチンは６ヶ月間に３回の接種が必要です。

ワクチン		サーバリックス	ガーダシル
接種回数		３回	
接種間隔	１回目	初回接種	
	２回目	初回接種から１か月後	初回接種から２か月後
	３回目	初回接種から６か月後	

Health teeth

虫歯のなかったお友達　～2歳児歯科検診(3月7日)～

子どもさんの歯科検診の結果、治療しなければならない虫歯がなかったお子様です。(治療中の人を除く) 歯みがき 、仕上げ磨き、おやつの工夫など親子で頑張りました。今回、虫歯があったお子さんは早めに治療をしましょう。

宮原　詩寧（秀　樹）	第１区	谷川　那月（正　晃）	第３区	杉田　蓮（純　一）	第８区
吉田　桃李（　武　）	第１区	川野　雅斗（英　樹）	第４区	石本　苺羅（信一郎）	第９区
繁冨　　汀（　至　）	第３区	遠藤　　舞（徳　雄）	第６区	上田　倖也（哲　士）	第13区

平成25年度　乳幼児個別予防接種協力医療機関一覧

今年度、お子様が予防接種を受けることのできる医療機関は、右のとおりです。

予防接種を受けられる年齢になりましたら、お子様の体調の良い時に、なるべく早く予防接種をお受けください。（24年度と一部変更になっています。）人吉球磨でも３月に風しん患者が出ています。いつ、どのような形で、病気が流行するかわかりません。お子様のために、ワクチンで防げる病気は予防しましょう。

	受託医療機関名	受けられる予防接種の種類								
		BCG	ヒブ、小児用肺炎球菌	三種混合又は四種混合	不活化ポリオ	二種混合	麻しん風しん混合（1期・2期）	日本脳炎	子宮頸がん予防 サーバリックス（2価）	子宮頸がん予防 ガーダシル（4価）
人吉市内	愛甲産婦人科ひふ科医院　TEL 24-4020								○	○
	愛甲やすらぎ医院　TEL 22-8469								○	○
	あいだ診療所　TEL 25-1651									○
	有島耳鼻咽喉科医院　TEL 24-2200		○	○	○	○	○	○	○	
	伊津野医院　TEL 22-3066								○	○
	岡医院　TEL 22-3371		○	○	○	○	○	○	○	
	願成寺ごんどう医院　TEL 22-4700		○	○	○	○	○	○	○	
	球磨病院　TEL 22-3121		○	○	○	○	○	○		
	河野産婦人科　TEL 24-3838								○	○
	瀬戸産婦人科医院　TEL 23-2137								○	
	たかはし小児科内科医院　TEL 24-2222	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高浜内科医院　TEL 24-3121		○	○	○	○	○	○	○	
	田中クリニック　TEL 22-7222								○	○
	堤病院附属九日町診療所　TEL 22-2251	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	豊永耳鼻咽喉科医院　TEL 22-2122 / 22-2031								○	○
	人吉中央温泉病院　TEL 24-2854								○	
	ひとよし内科　TEL 24-1211								○	○
	増田クリニック小児科　TEL 22-3570	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	万江病院　TEL 22-2357		○	○	○	○	○	○	○	○
	やまぐちマタニティ　TEL 24-2738								○	○
	人吉総合病院・小児科　TEL 22-2191						○			
	人吉総合病院・産婦人科　TEL 22-7878								○	

地域包括支援センターだより

ゴールデンウィーク（夜間及び休日）相談受付のお知らせ

高齢者が安心して自立した地域生活が継続できるように、山江村地域包括支援センターでは65歳以上の高齢者の方についての、日常生活に関する総合的な相談を受け付けておりますが、業務時間外（夜間及び休日）に高齢者本人、関係者、地域の方などからの緊急の相談や連絡がある場合は、山江老人保健施設に委託をしてありますので夜間及び休日の緊急時にはこちらへご相談ください。はじめに「地域包括支援センターへの電話です」と伝えてください。

夜間・休日相談受付先

夜間・休日相談受付時間

（1）月曜日から金曜日
午後５時15分から翌朝午前８時30分
（2）土曜日、日曜日、祝日
終日（24時間）
（3）年末、年始（12月29日から１月３日）
終日（24時間）

夜間休日相談電話番号

山江老人保健施設
☎２４－９８００

山江村役場健康福祉課山江村地域包括支援センター
受　付：月曜から金曜　8時30分から17時15分
連絡先：☎23-2232

山江村交通指導員

横断歩道に　止まれサインで　交通安全

４月６日から 15 日までの間、山江村でも「春の全国交通安全運動」を展開しました。皆さまのご協力のもと、期間中は１件の事故もなく、運動を終えることができました。ありがとうございました。

さて、最近、歩道を歩いていると写真のマークを目にされるかと思います。

私たち山江村交通指導員は、歩行者の急な飛び出しを防ぎ交通事故を無くすため、各地域の横断歩道や交差点などに足型マークを設置しました。

皆さまには、このマークの上で立ち止まり、車両が来ていないか左右を確認していただき、一つしかない命を自分自身で守ってほしいと思います。地域からの要望があれば、マークの設置をしていきたいと思いますので、これからも、交通安全にご協力をお願いします。

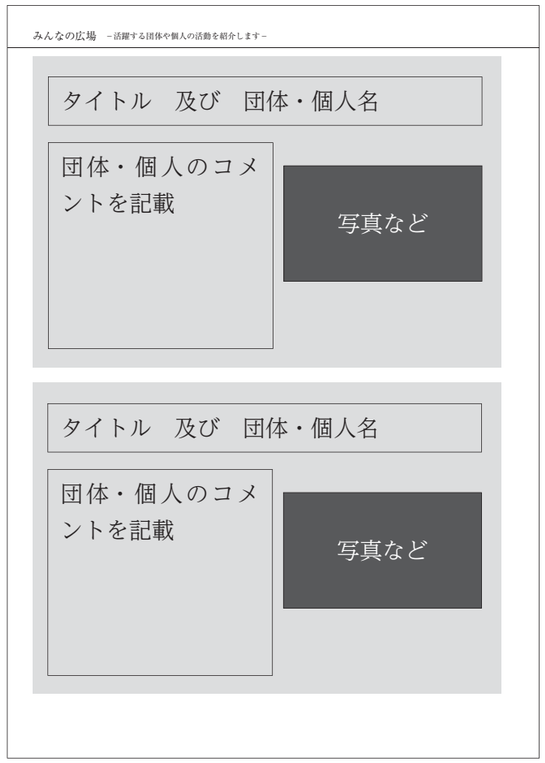
村内のみなさんの活動を広報しませんか

山江村を愛し、地域の元気づくりをされているたくさんの団体や個人の皆さんの様々な活動を広く広報できるコーナー「みんなの広場」を設けました。

皆さんの様々な取り組みを「広報やまえ」を活用してお知らせできますので、下記までお問い合わせください。お待ちしております。

１ページに２団体まで記事が掲載可能です。取り組んだことやイベントのお誘いなど、団体 / 個人名と掲載内容、そして内容がわかるような写真など揃えてご連絡をください。

【問合せ】
総務課企画政策係
広報担当まで
☎２３－３１１１



65 歳以上のみなさんへ

介護保険料のお知らせ

問合せ　健康福祉課福祉係☎ 23 － 3978

４月に介護保険料の納入通知書を送付しております。現在の段階では課税情報が確定していないため平成 24 年度と同じ所得段階で算定しており、平成 25 年度の保険料の年額は７月の納入通知にてお知らせいたしますのでよろしくお願いします。

徴収の方法には、「特別徴収（年金からの天引き）」と「普通徴収（納付書（又は口座振替）で納入）」の２種類あります。下図の期別保険料額（例）によると各偶数月にそれぞれ 8,100 円年金から天引きされるということになります。

期別保険料額

月	保険料額	
	普通徴収	特別徴収
４月	0	8,100
５月	0	
６月	0	8,100
７月	0	
８月	0	8,100
９月	0	
１０月	0	
１１月	0	
１２月	0	
１月	0	
２月	0	
３月	0	
計		24,300
合計額	24,300	

【介護保険料の６段階表】

段階	対象者	保険料率	年額保険料
第１段階	・生活保護受給者等	基準額 ×0.5	29,400 円
第２段階	・住民税非課税世帯で合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	基準額 ×0.5	29,400 円
第３段階	・住民税非課税世帯であって、第２段階以外の方	基準額 ×0.75	44,100 円
第４段階	・住民税課税世帯であって、本人は住民税非課税の方	基準額	58,800 円
第５段階	・本人が住民税課税で、合計所得が１９０万円未満の方	基準額 ×1.25	73,500 円
第６段階	・本人が住民税課税で、合計所得が１９０万円以上の方	基準額 ×1.5	88,200 円

国民健康保険医療費と介護保険費用額（平成 24 年 11 月）

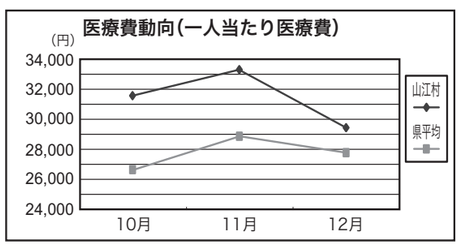
山江村における国民健康保険医療費及び介護保険費用額の県内順位と一人当たりの費用をお知らせします。県内順位は、上位になるほど医療費が高いことを意味します。毎月の数値は国保連合会で精査され、少し遅れて発表されます。

国民健康保険の医療費

医療費は、国保税から支払われています。医療費が高くなるほど、国保税も高くなります。病の早期発見、早期治療により医療費は抑えることができます。健康に配慮した生活をこころがけましょう。

※数値は一般被保険者のみの医療費から算出されたものです。

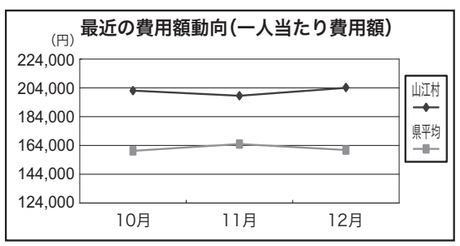
県内順位　17 位 /45 市町村中
一人当たり医療費　29,440 円
県平均の 1.06 倍（県の平均 27,806 円）



介護保険の費用額

介護保険サービスにかかる費用額の 21％は第１号被保険者（65 歳以上の方）の介護保険料でまかないます。１日でも長く、自宅で自立した日常生活が営めるよう予防することが大切です。

県内順位　３位 /45 市町村中
一人当たり費用額　204,290 円
県平均の 1.27 倍（県の平均 160,733 円）



お知らせ
information

催し

やまえ福祉まつり

「健康づくりは心から～心を癒す笑いと音楽～」をテーマに、やまえ福祉まつりを開催いたします。お誘い合わせの上、ご参加ください。

日時　5月11日(土)
場所　山江村体育館
日程
9時30分　開会
10時00分　相良中学校吹奏楽部の演奏
10時30分　休憩
10時45分　芸能ショー(松山順歌謡ショー)、水俣のコミックグループ「やうちブラザーズ」
12時00分　お楽しみ抽選会
※プログラム内容に変更がある場合があります。
問合せ　山江村社会福祉協議会
☎28－3556
(域内)24－1508

相談

年金出張相談会

年金についてお困りのことや、年金の請求などわからないとこがありましたらご利用ください。
この相談会は、完全予約制となります。
開催日／場所
毎週月・金／人吉市役所
毎週水／錦町役場と多良木町役場で隔週開催
時間　月・水曜日（9時～17時）、金曜日（9時30分～16時30分）
問合せ・予約
健康福祉課
☎23－3978
八代年金事務所
☎0965－35－6123

お知らせ

人吉保健所　こころの健康相談

人吉保健所では、こころの健康相談を行っています。1回に2人まで受付け可能です。ご利用ください。
受付時間　14時～15時（要予約）
場所　人吉保健所（※の日は多良木町保健センターで行います）
■一般精神保健相談（第2木曜日、村上良慈先生）
7月11日(※)、11月14日
H26年3月13日
■老人精神保健相談（第4金曜日、村田良介先生）
5月24日(※)、9月27日
H26年1月24日
問合せ　人吉保健所
☎22－3107

感電事故に気を付けましょう

鯉のぼりの季節になりましたが、感電事故防止のため、電線付近での鯉のぼりの掲揚や魚釣りは絶対行わないようお願いします。なお、万一鯉のぼりや釣り糸が電線にかかった場合は、自分で取ろうとせず、近くの九州電力までご連絡ください。
問合せ　九州電力株式会社人吉営業所
☎0120－986－608

自動車税は5月31日まで

自動車税の納税通知書を5月初めに送付します。納期限の5月31日までに最寄りの金融機関やコンビニエンスストア、球磨地域振興局、自動車税事務所で納めていただきますようお願いします。

自動車税額の変更

環境への配慮から、排気ガスや燃費性能が優れた環境負荷の小さい自動車（新車）は登録の翌年度の自動車税が軽減され、一定年数を経過した環境負荷の大きい自動車は加算されます。
平成25年度に自動車税が加算（約10％）される自動車は次の通りです。
■ガソリン、LPG車　平成12年3月31日以前の登録のもの
■ディーゼル車　平成14年3月31日以前の登録のもの

自動車税及び自動車取得税の減免申請について

身体障害者手帳等をお持ちの方が所有し、身体障がい者等の方のために使用する自動車などには自動車税の減免制度があります。減免を受けるには、納期限から30日以内に必要書類を添えて申請する必要があります。（※障害の程度、運転者、使用目的等の一定要件を充たす場合に限ります）
なお、軽自動車税の減免については、役場税務課にて納期限前7日までに申請ください。
普通自動車税の減免を受ける場合は、軽自動車税の減免はできませんのでご注意ください。
申請場所　球磨地域振興局
申請受付日　5月16日（木）、5月23日（木）、5月30日（木）、6月27日（木）
時間　9時30分～16時（昼休みを除く）

子育てサロン

山江村では、毎月第2・4水曜日に子育てサロンを行っています。4月は親子エアロビクスを行いました。5月も楽しいサロンを計画していますので、気軽に参加しませんか？たくさんのご参加をお待ちしています。

5月の予定
8日　身体測定・おさんぽ
22日　親子エアロビクス
対　象　0歳～未就学までのお子様と保護者
場　所　山江村福祉保健センター「健康の駅」
時　間　10時～(11時30分終了予定)
問合せ　健康福祉課保健衛生係
☎24－1700

ゴールデンウィーク中の休日当番歯科医

ゴールデンウィーク中の5月4日（土）10時～16時の1日のみですが、歯科の救急患者に対する休日診療を行います。
耐えられない急な歯の痛みがあった場合は、次の歯科医院を受診してください
当番医　坂梨歯科医院（あさぎり町免田東1806－1）
☎45－2111
問合せ　熊本県県南広域本部課税課
☎0965－33－3180

住宅用太陽光発電システム設置へ補助金スタート

平成25年4月から、村内の居住住宅または併用住宅に設置する太陽光発電システムに対し補助します。詳しくはお問い合わせください。
対象者　山江村に居住（または居住予定）の方で、次の要件をすべて満たす方
■申請した年度末日までに設置完了すること
■電力会社と電灯契約・余剰電力需給契約を結ぶことができる個人
■世帯のすべての方が村民税等の滞納をしていないことなど
補助金額　設置する太陽電池モジュールの最大出力の数値（1千円未満の端数は切捨）に1万5千円を乗じた額で、上限5万円。
問合せ　総務課企画政策係
☎23－3111

「人吉球磨」観光ガイドアプリが登場

人吉球磨地方のスポット情報を紹介した人吉球磨旅行ガイドアプリ（無料版スマートフォンアプリ／iPhone版）が登場しました。
歴史や豆知識など観光情報をたくさんの写真と一緒に紹介していますので、皆さんに楽しんでもらえるアプリです。価格は無料です是非お試しください。

募集

統計調査員募集

統計調査が実施される際に、統計調査員として活躍していただける方を募集します。統計調査員を希望される方は登録が必要となります。
対象者　村内に居住している満20歳以上の方で、心身ともに健全な方。また、統計に関し理解と熱意を有し、責任をもって調査事務を遂行できる方。
但し、税務・警察事務に従事していないことや選挙運動に直接関わっていないことが条件となります。
問合せ　総務課企画政策係
☎23－3111

熊本丸岡会参加者募集！

熊本県に在住の山江村出身者で構成されている熊本丸岡会の交流会が開催されます。村の近況報告や思い出話しに花を咲かせませんか。参加を希望される方は、5月17日（金）までに産業振興課商工観光係までお申込下さい。
期日　6月9日（日）
時間　正午から
場所　熊本交通センターホテル
会費　個人負担（男性7,000円、女性6,000円、夫婦同伴11,000円）
交通手段　山江村役場から会場まではマイクロバスで乗り合わせて行きます。
問合せ　産業振興課商工観光係
☎23－3113

住民総参加型　スポーツイベント
スポーツの力で村を元気に！
チャレンジデー２０１３

今年からスタートしました「チャレンジデー」は、毎年5月の最終水曜日に全国一斉に開催されるイベントです。
今年は、5月29日がチャレンジデーの日になっており、山江村でもこのスポーツイベントを実施します。人口がほぼ同じ自治体で、午前0時から午後9時までの間に15分以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の「参加率（%）」を競い合い、敗れた場合は、対戦相手の自治体の旗を山江村役場にあるメインポールに1週間掲揚するというユニークなルールによって行われる住民総参加型のスポーツイベントです。

山江村の対戦相手　　北海道の『猿渡村』

競技の内容や参加方法など詳しくは、後日お知らせいたします。スポーツに触れ合う1日として、皆様の参加をお待ちしております。

問合せ　教育委員会　☎23-3604

5月号
（3月31日現在）

人口と世帯 –population–

3月末現在（前月比）

人口	3,720人	（－22）
男	1,748人	（－９）
女	1,972人	（－13）
世帯	1,236世帯	（＋２）

主な電話番号 –telephone–

総務課	23-3111
産業振興課	23-3113
税務課	23-5692
健康福祉課（福祉・戸籍）	23-3978
健康福祉課（保健衛生）	24-1700
地域包括支援センター	23-2232
建設課	23-6449
教育委員会	23-3604
会計室	23-3293
議会事務局	23-3401
農業委員会事務局	23-3113
ケーブルテレビセンター	22-8808
歴史民俗資料館	23-3665
FAX（代表）	24-5669

つぶやき

もうすぐ待ちに待ったゴールデンウィーク。新年度の４月が慌ただしく過ぎてホッと一息、リフレッシュされる方も多いことでしょう。我が家では家族総出での山ブキ（山菜）取りがゴールデンウィークの恒例行事となっています。旅行や買い物をして休暇を楽しむのもいいですが、山の中で美味しい空気を吸い、鮮やかな新緑を楽しむ。都会では味わえない田舎の醍醐味を満喫するのもいいものですね。（A・S）

おどんが英会話

メリッサ先生のワンポイントレッスン！
～ 今回は ～
『新任先生』にまつわる会話です

アメリカの学校の先生たちは、学校を辞めるか、昇進しない限り職場は変わりません。つまりずっと同じ学校に勤め続けることになります。日本と全く違いますよね!!

:	Wow! There are many new faces in Yamae! ワォ　ゼイ　アー　メニイ　ニュー　フェイスズ　イン　ヤマエ	わぁ！山江の新任の人がたくさんいるよ！
:	Yes, we have many new teachers from all over Kumamoto-Pref. イエス　ウィ　ハヴ　メニイ　ニュー　ティーチャーズ　フロム　オール　オーヴァー　クマモト　プレフ	うん、熊本県の各地から来た新しい先生たちがたくさんだね。
:	That's wonderful! I am excited to meet them. ザッツ　ワンダフル　アイアム　エキサイティッド　トゥ　ミート　ゼム	すっごい！みんなに会うのがわくわくだよ。
:	Me too! ミー　トゥー	私も！
:	I hope they like chestnuts. アイホープ　ゼイ　ライク　チェスナッツ	先生たちが栗を好きだといいね。
:	And Yamame! アンド　ヤ　マ　メ	ヤマメもね！
:	TEACHERS WELCOME TO YAMAE! ティーチャーズ　ウェルカム　トゥ　ヤマエ	先生たち山江へようこそ！

メリッサ先生

今回のワンポイント！は、「new face」です。この言葉は、知らない人を指す意味があります。新しく顔を買ったという意味ではないですよ。

See you next time!

環境いろはカルタ

留守のときこそ電源off

文：人吉球磨環境協議会
絵：球磨工業高校美術部

冷蔵庫など不在時にでも必要な電力もありますが、留守中も消費されている待機電力がいったいどのくらいかは「電力量計」で知ることができます。旅行などで出かける前と帰宅直後の電力量計の値を測り、その差を計算すると不在時の電力の量がわかります。待機電力量を不在時間で割ると、１時間当たりおおよそあなたの家で消費される待機電力量がわかります。

（（帰宅時電力量）－（出かける時の電力量））÷不在時間

電待機電力は、家庭の消費電力の約10％を占めるそうです。

図書室だより book

この本オススメ！

ぼくのなかの黒い犬
マシュージョンストン/著
岡本由香子/翻訳

眠れない、やる気がでないと感じていたら、それはあなたの人生に黒い犬が入り込んでいるからかも…。

教室はまちがうところだ
蒔田晋治/著
長谷川知子/絵

初めからうまいこと言えたり、答えがあたるはずはない。この本に出会っていたら、手を挙げて発表するのも怖くなかったかも。

毎週月曜日はハートブックデー
心広がる読書の日
ひとときを読書で過ごしましょう

開館時間：平日　９時～17時
　　土日　10時～12時
　　13時～15時
休館日　：祝日、年末年始（12月28日～１月４日）
電話番号：山江村教育委員会　☎23-3604
場　所　：山江村教育委員会奥

人権の窓　男女共同参画研修会

熊本県男女共同参画推進委員の小谷つゆみ氏を講師に迎え３月22日（金）、健康の駅にて山江村男女共同参画研修会を行いました。

平成23年３月に施行された山江村男女共同参画推進条例に則り計画されたもので、役場職員と山江村男女共同参画審議会委員を合わせ32人が研修に参加しました。男女共同参画が女性だけではなく、男性のためでもあるということ、少年期から関係すること、農業や教育など様々な分野に広がっていること、男女ともに政策などの立案から参加し責任をもつことが大切であるということなど、わかりやすくお話いただきました。男女共同参画の根底にある考えは「相手を認める・尊重する」ということです。

互いの違いを認められるような社会が、男女共同参画社会には必要ですね。

エコ得情報局　エコやごみに関する情報コーナー

浄化槽には、浄化槽法で決まっている３つの義務（保守点検、清掃、法定検査）があります。衛生環境をしっかりと整えるためにも、定期的な点検をお願いします。

広報 やまえ
●発行日/平成25年4月26日発行
●発行所/山江村総務課企画政策係
〒868-8502 熊本県球磨郡山江村大字山田甲1356-1
TEL 0966-23-3111 FAX 0966-24-5669
●ホームページ http://www.vill.yamae.lg.jp/
●Eメール seisaku@vill.yamae.lg.jp
●印刷/(株)協和印刷

そよ風メッセージ 村長コラム

より良い学校づくりをめざして！
～山江中生徒会執行部との懇談会～

4月5日、山江中学校の生徒会執行部（山下耕生会長）8人が、村長室を訪れ懇談会を行いました。今までも「中学生議会」や学校での「ようこそ村長さん」を開催し、地方自治や郷土への理解を深める活動を積極的に展開しています。

今回は、新2、3年生の執行部が、リーダーシップを高めるきっかけになればと計画し実現したものです。

私からは「環境と共生した学校づくり」の話や正面玄関柱の「百年杉大木」を使った思い、生徒会を中心としたあいさつ運動の励行、勉強・クラブ活動への期待、そして次代を担う子どもたちが、如何に家族、地域、村、国にとって大切な存在なのか、今、村が進めている学習塾やICT活用教育などについて話をしたところです。

生徒会皆さん一人ひとりからは、歴史と伝統を重んじながら、自分たちなりの生徒会運営に対する気構えや思いを熱く語っていただき、特に学校の課題目標として「みんなの個性が発揮される学校づくりを」「努力した人が前に出られる雰囲気に」などなど発表をしていただきました。また、日頃感じることで、通学路でスピードを出しすぎる車に対し、「交通安全啓発の看板設置」などの提案もいただきました。

今しかできないことや目標を大切にしながら、中学生視点での、大人と違った村づくりの提案を期待しているところです。

山江村長　横谷　巡

＝懇談会後の集合写真＝

Photo shot

新層で面白い枝をした木を発見しました。
植物を育てるのが好きなご主人が、面白半分で紅葉の枝を丸くして紐でつないでみたところ、偶然つながったことがきっかけで、続けていたら面白い形をした紅葉が誕生したそうです。

村内の面白スポットの写真もお待ちしております。

食べて元気になる 冷めてもおいしい 3:1:2バランス弁当

1人当たりエネルギー 702kcal　たんぱく質 21.2g　塩分 2.0g

材料と数量（1人分）

生鮭／1切れ　しめじ／1/4パック　A<酒・しょうゆ・みりん／各小さじ1>塩・こしょう／少々　バター／小さじ1　ほうれん草／50g　B<すりごま／大さじ1　砂糖・しょうゆ／各小さじ1>　かぼちゃ／80g　レーズン・マヨネーズ／各小さじ2

ポイント

鮭はきれいなピンクが彩りを添えます。バターじょうゆでぱさつき感をなくします。栄養バランスの良い詰め方は、弁当表面積が主食：主菜：副菜＝3：1：2。

作り方

<鮭のバター醤油ソテー>
①鮭は一口大に切り、塩・こしょうをふる。しめじは石づきをとり小房にわけておく。
②フライパンにバターを熱し、鮭を皮目から入れ、まわりにしめじも加えて中火で焼き、こんがりと焼けたらAを加えてからめる。

<ほうれん草の胡麻和え>
①ほうれん草は塩少々を入れた熱湯で茹で、水気を絞って3㎝長さに切り、Bを合わせ、ほうれん草を和える。

<かぼちゃとレーズンサラダ>
①適宜切ったかぼちゃは耐熱容器に入れて、ラップをかけ、電子レンジで約2分加熱し、つぶしたら、レーズンを加えマヨネーズで和える。

レシピ：山江村健康福祉課　管理栄養士　勝原聖美